

東京オリンピック サーフィン競技の開催について

1 競技会場の正式決定

- ・決定日：平成28年12月8日（日本時間）
- ・会場名：釣ヶ崎海岸サーフィン会場
- ・日程：2日間（予選ラウンド、準決勝、決勝）
※過去の大会実績から想定したもので、確定しているものではない。
- ・参加人数：40人（男子20、女子20）

2 競技の概要

(1) 競技概要

2020年東京オリンピックでは、長さが9フィート（2.74m）以下のショートボードを使用する。

競技時間内に数本のライディングを行い、ライディングごとに採点された点数の中から、上位2本の合計点により勝敗を決める。

特に難易度が高く、創造性や革新性に優れた技を繰り出すことで高得点に繋がる。

(2) 競技人口

世界・・・3,500万人

日本・・・200万人

※一般社団法人日本サーフィン連盟による

(3) 県内の有望選手（平成28年度 千葉県オリンピック特別強化指定選手）

- ・大原 洋人（おおはら ひろと）

1996年11月14日生まれ（20歳） 一宮町在住

2010年プロテスト合格

2013年WSL ワールドジュニアU-20で3位

2015年WSL 全米オープン優勝（日本人初）

- ・稲葉 玲王（いなば れお）

1997年3月24日生まれ（19歳） 一宮町在住

2010年プロテスト合格（日本史上最年少）

2013年ISA 世界ジュニア選手権大会で日本代表としてU-16で4位

2016年WSL ジャパンメンズリージョナルチャンピオン

※ISA（国際サーフィン連盟）：IOC公認の競技団体

※WSL（ワールドサーフリーグ）：世界チャンピオンを決めるWCT等のツアーを運営している団体

釣ヶ崎海岸サーフィン会場周辺地図

